

特別企画展示

「知っ得！有毒情報！！（毒をもつ生物展）」

岐阜県世界淡水魚園水族館「アクア・トトぎふ」（所在地：岐阜県各務原市川島笠田町、館長：堀 由紀子）では、3月20日（祝）より、「知っ得！有毒情報！！」と題して、毒をもつ生物を集めて展示いたします。生物の中には、毒をもって敵から身を守ったり、餌となる生物を捕らえたりするものがあります。今回の特別企画展では、毒針をもつ生物、皮膚から毒をだす生物、歯や口の中に毒腺をもっている生物、食べると中毒症になる生物に分けて、それぞれの生体とパネル解説を展示いたします。また、ケガしたときの対処法や症状のパネル展示、マネキンを使っての攻撃実験なども展示して、生物のもつ毒についてご紹介いたします。

特別企画展示

「知っ得！有毒情報！！（毒をもつ生物展）」

展示期間：2009年3月20日（祝）～5月18日（月）（期間中、4月13日は休館日）

展示場所：水族館1階 特別企画展示スペース

料 金：入館料のみでご覧いただけます

（入館料：大人1,400円 中高生1,100円 小学生750円 幼児370円）

展示内容：・「ちくりっ」…毒棘を刺すことで外敵を攻撃する、あるいは餌生物を捕える生物

アカエイ、ハオコゼ、ゴンズイ、ミノカサゴ、ガンガゼ、オニヒトデ オニダルマオコゼ
オニオコゼ

・「ぬるりっ」…粘液毒をもつ生物

モウドクフキヤガエル、アズマヒキガエル、ミナミハコフグ、コンゴウフグ

・「かぶりっ」…歯や口の中に毒腺をもっている生物

ニジギンボ、ヒョウモンダコ、マムシ（パネル展示）、コブラ（パネル展示）

・「食べてみっ」…食べると中毒症になる種類を生物

ヒガンフグ、クサフグ、スベスベマンジュウガニ、ヒメシャコガイ、モンガラカワハギ、アイゴ

＜展示生物ご紹介＞



おいしそう名前ですが猛毒をもっています
スベスベマンジュウガニ

スベスベマンジュウガニ

学名：Atergatis floridus

分布：房総半島以南、インド・西太平洋

甲幅：4.5cm

有毒種で食べられません。内臓や外骨格、筋肉などにサキシトキシンとテトロドトキシンという神経毒をもっています。生息地によって、その成分の構成比や毒の量が大きく異なるといわれています。

＜この件に関する報道関係の方からのお問い合わせは＞

岐阜県世界淡水魚園水族館 担当／北川・大島・堀江 TEL:0586-89-8200 FAX:0586-89-8201

営業時間外 TEL:0586-89-8202

＜お客様からのお問い合わせ先は＞

岐阜県世界淡水魚園水族館(アクア・トトぎふ) TEL:0586-89-8200 FAX:0586-89-8201

公式ホームページ <http://www.aquatotto.com>

〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町 1453 河川環境楽園内